

## 第1回 平塚駅周辺地区将来構想の実現に向けた進捗報告会 開催報告

### 1 開催概要

日 時 : 令和8年3月15日(日) 午後1時30分から午後2時45分

場 所 : 崇善公民館 会議室1, 2

出席者 : 24名(事前応募と当日参加含め)  
平塚市 都市整備部 都市整備課 駅周辺地区整備担当  
株式会社アルメック(委託業者)

次 第 : 開会  
挨拶  
プログラム

- (1) 将来構想の概要
- (2) 令和7年度の市の取組み内容とその結果
- (3) 令和8年度以降に予定している市の取組み内容
- (4) 質疑応答

閉会

配布資料 : 説明資料、情報紙「みんなのリビング DAYS」

### 2 議事要旨

開会

平塚市 都市整備部 都市整備課 駅周辺地区整備担当課長

挨拶

平塚市 都市整備部 駅周辺地区整備担当部長

令和7年3月に平塚駅周辺地区将来構想を策定し、ちょうど1年経った。将来構想は、概ね20年後の駅周辺地区のあるべき姿を商業者や地元の皆様と共有し、同じ方向でまちづくりを進めていこうという目的で策定した。それぞれが連携してまちのリニューアルを行いながら、様々な機能を駅周辺に取り込むことで、「みんなのリビング」を実現にするものである。本日は今年度の取組みの結果、来年度の取組み予定を報告させていただき、皆様のご意見を頂きたいと考えている。有意義な会議となるようご協力願いたい。

プログラム

説明

平塚市 都市整備部 都市整備課 駅周辺地区整備担当長

「説明資料」に基づき、次の（１）～（３）の内容について説明を行った。

（１）将来構想の概要

策定までの流れや、将来構想が描く駅周辺の活動イメージ、まちづくりのコンセプトである「みんなのリビング」のもつ意味、各通りやエリアの将来イメージ、まちづくりの進め方や体制について説明した。

（２）令和７年度の市の取組み内容とその結果

大きくは、「実施計画の作成」と、「社会実験の実施」、「まちづくりセッションの開催」の３つに取り組んだ。社会実験については、湘南スターモール商店街で実施した道路社会実験と、新宿公園（通称はと公園）で実施した公園社会実験の状況と結果について報告した。

まちづくりセッションについては、参加団体と開催時の様子、今後の進め方について報告した。

その他として、将来構想の実現に向けた支援制度を取りまとめたアクションプランの周知活動について報告した。

（３）令和８年度に予定している市の取組み内容

令和８年度以降は「公共空間のリニューアルを進める」「民間敷地のリニューアルを進める」「官民連携の体制づくりを進める」を３つの柱として、それぞれを一体的に連携して取り組んでいくことを説明した。

（４）質疑応答

（主な質疑応答内容）

・社会実験について

Q)スターモール商店街での社会実験は利用者が少なかった印象だが、今後に向けた改善は。

A)社会実験に対しては否定的な意見も含めて多くの意見を頂いた。意見が多いこと自体はまちづくり機運の醸成に繋がったものと捉えている。アンケート結果を今後の整備に活かしていく。

Q)パークレットを店の前に置いたことで店の売り上げは上がったのか。

A)アンケート調査はしていないが、売上げアップに繋がらなかった模様。但し、パークレットと相性がよい喫茶店やカフェの売り上げはよかったと聞いている。

・支援制度について

Q)民間の建替えや機能更新を後押しする支援制度とはどのようなものか。

A)将来構想の実現に資する取組みを行う事業に対し、補助金や規制緩和という形で支援をする制度である。

Q)アクションプランに高さ制限の緩和があるが、高層建物を建てることを推奨しているのか。

A)高層建物を推奨する目的の制度ではない。駅周辺は狭小土地が多いため、敷地を共同化することで効率的に活用し、建物に都市機能を入れてもらいたい。その際、高さ制限の緩和により設計の自由度を上げられるようにしている。

・公共施設について

Q)公共施設の再編の影響で、創作活動の場所が無くなった。駅前に代替機能を作る計画はないか。

A)駅周辺地区の建替えではオープンスペースの整備を要件にしており、建替えによりそのような場所ができるものとする。

Q)美術館や図書館の休館に伴う代替施設としてラスカホールが挙げられているが、スペース的に不十分なので民間施設の活用を検討してもらいたい。

A)今の段階ではラスカしか良いスペースがないのが実情である。将来構想に沿ったまちづくりを進める中で

新たなスペースができるものとする。

・まちづくりセッションについて

Q)参加団体はどのように選定されたのか。今後、公募はないのか。

A)今年度はこれまで将来構想の策定に関わっていただいた団体の方や駅周辺地区の商店会、自治会の代表者を選定した。今後はより多くの方に参加いただける選定方法とする予定である。

Q)まちづくりセッションに学生や若い人が参加できる機会をつくってほしい。

A)将来構想の策定や、社会実験の実施にあたって高校生や中学生も参加している。今後も多様な年代の意見を取り入れるような進め方としていく。

・通りの整備について

Q)将来構想における通りのイメージとして湘南ベルマーレのことも入れたほうがいいのではないか。

A)公園通りのイメージの一つとして湘南ベルマーレがある。湘南ベルマーレに限らず、スポーツ観戦した人が駅周辺で楽しい時間が過ごせるような整備ができればよいと考える。

Q)パールロードは以前より緑が少なくなり、駐輪関係のアナウンスがずっと流れていて印象がよくないので改善してほしい。

A)パールロードの整備に関しては駐輪問題が大きなウェイトを占めている。市の関連部署と横断的に連携しながら整備を進めていくつもりである。

・にぎわい創出について

Q)駅周辺に若者向けのアパレルやリサイクルショップを誘致できないか。

A)将来構想のまちづくり方針としても商業施設の誘致を挙げており、そのような店舗ができる可能性はある。但し、個別の店や業種に限定した誘致は難しい。

・駅前の整備について

Q)西口は文化芸術ホールへの動線になっているが、イメージが悪い。すぐにできる整備として、緑や花壇を増やす市民参加型の活動はできないか。

A)まちづくりセッションでも提案があったが、企業や学校と協力して緑化活動に取り組んでいければよいと考えている。

Q)南口の整備によってバスが使いやすい方向になるのか。

A)南口は神奈川中央交通と自動運転バスの実証実験を進めている。将来構想としては、バス、タクシー、一般車が交錯しないようなロータリーへの整備を進め、自動運転バスの実用化と海を感じられる駅前にすることを目指している。

・その他

Q)駅前の梅屋跡地の整備事業がどうなっているか。地盤沈下によって止まっているのではないか。

A)民間事業者からは建替時期未定という報告を受けている。市役所の関係課にも確認したが地盤沈下の事実はなく、それによる影響はないという認識である。

閉会

平塚市 都市整備部 都市整備課 駅周辺地区整備担当課長

### 3 当日の様子



以上